

自由診療に於ける幹細胞治療・PRP 療法の現状と将来性分析 2026

～インバウンド需要の変化、細胞加工体制、安全性・有効性評価から自由診療市場の次なる成長機会を読み解く～

発行日

2026 年 9 月 30 日

定価

385,000 円（税込）

ページ数

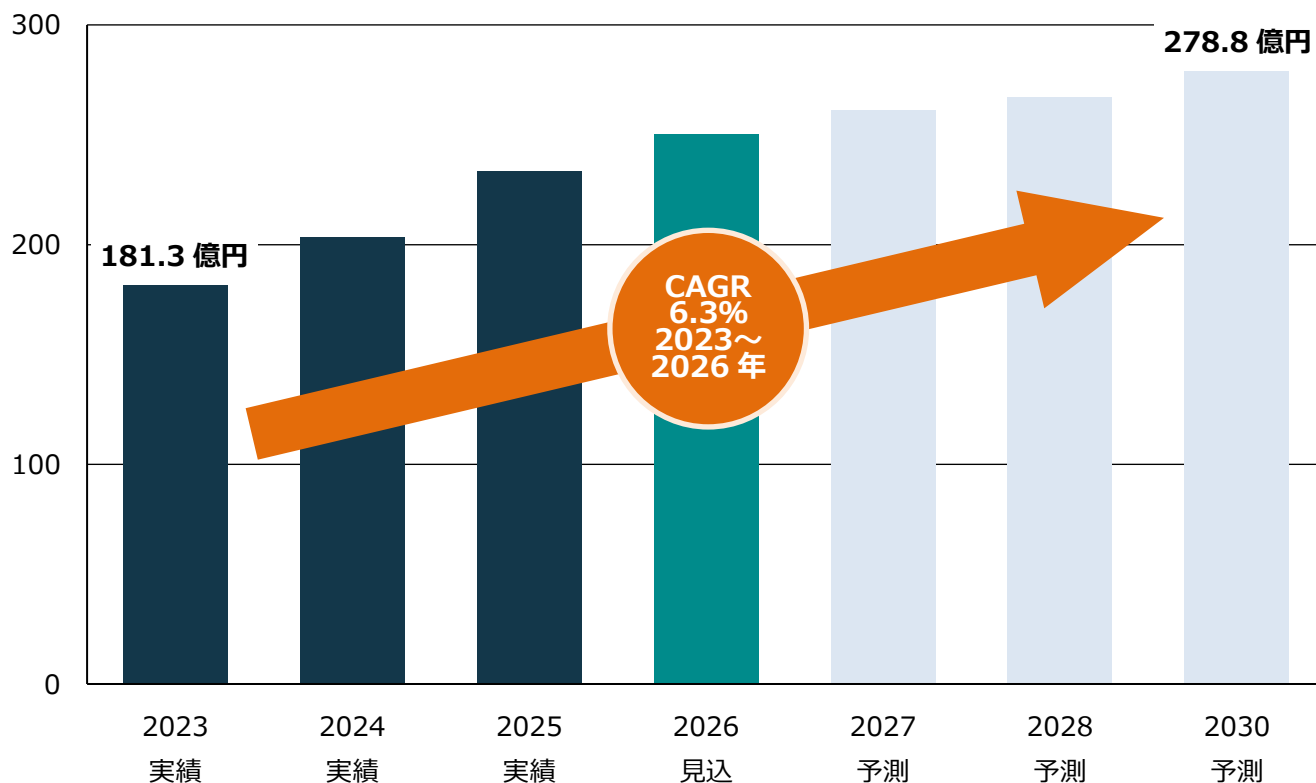
35 ページ

発刊趣旨

▶ 自由診療による再生医療・細胞治療市場では、インバウンド需要の変化と共に、細胞加工体制や安全性・有効性の評価が重要な課題となっています。本レポートは、幹細胞治療(培養・非培養)、PRP 療法、線維芽細胞療法を対象に、医療機関 45 施設への調査から治療の提供実態と事業上の課題を整理し、患者動向、治療費用、採用製品、検査の実施状況を捉え、2030 年までの市場を展望します。

自由診療の再生医療・細胞治療市場規模

(億円)



※市場規模推移は本レポートの実績・見込・予測

本レポートの注目ポイント

①インバウンド需要と患者行動の変化

中国に加え、ベトナム・タイ・台湾などの国・地域別動向を把握。新規・リピート患者、治療希望者に対する実施割合も分析

②細胞加工の実態と関連製品の採用状況

自施設加工・外部委託の選択、委託先・コスト、採用機器・試薬・PRP キット、培養後の輸送温度帯を整理

③安全性・有効性の検査と医療機関の課題

検査項目別の実施状況と実施・未実施の理由を把握し、他疾患・治療方法への応用可能性や今後の治療方針を明確化

目次

	P.
集計・分析編	
1.Executive Summary	1
2.幹細胞/PRP/線維芽細胞を用いた再生医療・細胞治療の治療内容	2
3.年間の患者数	3
4.インバウンド患者の動向	6
5.再生医療・細胞治療別の治療費用	7
6.再生医療・細胞治療を希望する患者の内、実際に治療を受ける患者の割合	10
7.治療用細胞の加工場所	11
8.自施設で細胞培養を実施している施設に於ける培養スタッフ数	13
9.自施設で細胞加工を実施している施設に於ける細胞加工時の採用製品	14
10.細胞加工の外部委託先・委託コスト・部材選定	22
11.培養施設別の幹細胞培養患者数	25
12.幹細胞培養委託施設における培養後の輸送温度帯	26
13.再生医療・細胞治療に関する課題・問題点	27
14.細胞の安全性に関する検査の実施状況	28
15.細胞の有効性に関する検査の実施状況	29
16.再生医療・細胞治療に於ける他の疾患/治療方法への応用の可能性	30
17.今後の治療方針	31
18.幹細胞治療/PRP療法/線維芽細胞療法の市場規模推移	32
アンケート質問項目	33

※右欄は報告書本文の開始ページ

調査概要

調査対象：第二種・第三種再生医療等提供医療機関 45 施設
対象施設内訳：第二種・第三種提供 19 施設／第二種提供 26 施設
調査方法：専門調査員による Web 面談・電話でのアンケート調査
調査期間：2026 年 8 月～9 月

※第三種再生医療等技術は、がん免疫細胞療法および歯科領域の PRP 療法を集計対象から除外

ご活用いただきたい方

細胞加工受託事業者、培養機器・試薬・消耗品メーカー、検査・評価サービス企業、
再生医療を提供する医療機関など
市場機会の把握、製品・サービス企画、事業戦略の検討にご活用いただけます。

お問い合わせ

株式会社シード・プランニング

〒113-0034 東京都文京区湯島 3-19-11 湯島ファーストビル 4F
MAIL : info@seedplanning.co.jp
URL : <https://www.seedplanning.co.jp/>

自由診療に於ける幹細胞治療・PRP療法の 現状と将来性分析2026

報告書のページイメージ一覧



PDF 01
表紙



PDF 02
調査概要



PDF 03
目次



PDF 04
集計・分析編



p.1
Executive Summary



p.2
治療内容



p.3
年間患者数



p.4
治療別の平均患者数



p.5
新規・リピート患者



p.6
インバウンド動向



p.7
平均治療費用



p.8
治療費用の分布



p.9
治療費用の構成



p.10
希望者と治療実施割合



p.11
細胞加工場所



p.12
PRPの加工場所



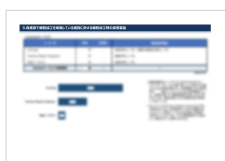
p.13
培養スタッフ数



p.14
加工時の採用製品



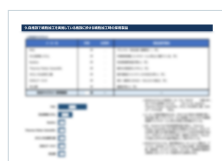
p.15
試薬類



p.16
セルカルチャーウェア



p.17
CO₂インキュベータ



p.18
安全キャビネット



p.19
細胞濃縮・洗浄装置



p.20
遠心分離機



p.21
PRPキット



p.22
外部委託先・コスト



p.23
委託時の部材選定



p.24
PRPの外部委託



p.25
培養施設別の患者数



p.26
細胞の輸送温度帯



p.27
課題・問題点



p.28
安全性検査



p.29
有効性検査



p.30
他疾患・治療への応用



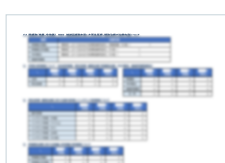
p.31
今後の治療方針



p.32
市場規模推移



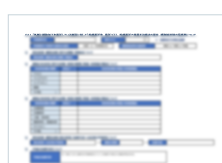
PDF 38
アンケート質問項目



p.33
質問票 Q1~Q4



p.34
質問票 Q5~Q10



p.35
質問票 Q11~Q16



PDF 43
発行情報

※本文・図表の数値を削除した掲載イメージです。グラフの形状・傾向は原資料のままです。

※白紙を除く全41ページを掲載。p.は報告書本文のページ番号です。